

第12回さいたま子ども短歌賞応募票

※三首まで応募できますが、入賞は一人一首です。

①

②

③

短歌の基本は「五七五七七」だけど、「字あまり」、「字たらず」でも大丈夫！大きな字ではっきり書いてね！！

がっこうめい がくねん くみ

■ 学校名、学年、組

がっこうめい 学校名	さいたま 市立	大宮小	がくねん 学年	くみ 組
---------------	---	-----	------------	---------

しめい

■ 氏名(ふりがな)

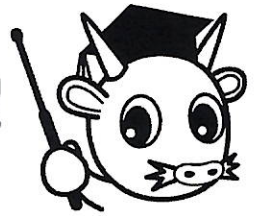
(ふりがな) _____

しめい
氏 名

※この応募票は A4 サイズのまま、拡大・縮小せずに提出してください。

くみ組、りゅう

3つのステップで短歌を詠んでみよう！



?短歌ってどんなもの？

こころ うご けしき できごと ご しち ご しち しち さんじゅういちもじ い あらわ し
心を動かされる景色や出来事などを、五・七・五・七・七の三十一文字で言い表した詩です。

れい こえ だ よ
【例：声に出して読んでみよう】

さむ はな さむ こた ひと たわら まち
「寒いね」と 話しかければ 「寒いね」と 答える人の いるあたたかさ (俵 万智)
5文字 7文字 5文字 7文字 7文字

STEP 1 テーマを決めよう

どんなことを短歌にしたいか考えてみよう。
自分の好きなことや、楽しかったこと、感動したことなど、自由に選んでみてね。

テーマの例

がっこう ・学校でのできごと	かぞく ともだち ・家族、友達	す ・好きなスポーツ	どうぶつしょくぶつ ・動物、植物
い ばしょ ・行ってみたい場所	なつやす おも で ・夏休みの思い出	しょうらい ゆめ ・将来の夢	けしき ふうけい ・景色、風景

STEP 2 つながりのある言葉を書き出そう

決めたテーマから思いつく言葉を、たくさん書いてみよう。
このときは、文字の数は気にしないで、頭にうかんだ言葉をたくさん書こう。

STEP 3 五・七・五・七・七のリズムにあわせよう

STEP2で集めた言葉を組み合わせ、**「五・七・五・七・七」**に当てはめてみよう。
でき上がったら、声に出して読んでみるといいよ。

※**字余り** (文字数が多いこと)・**字足らず** (文字数が少ないこと)でも大丈夫！

伝えたいことが表現できるように、いろいろな言葉を試してみよう。

上級者のあなたへ いろいろな表現のしかたにチャレンジしてみよう！

- ① 比喩 (たとえる) **例**: 「雪」の比喩⇒「白い綿のような雪」
- ② 体言止め (最後が名詞で終わる) **例**: 「空が青い」の体言止め⇒「青い空」
- ③ 対句 (同じ構成の語を並べる) **例**: おじいさんは山へ芝刈りに、おばあさんは川へ洗濯に
- ④ 擬音語・擬態語 (音や様子を表す) **例**: わくわく、どんより、ガタン、もりもり
- ⑤ 漢字とひらがなの使い分け (あえてひらがなを使うと、やわらかい印象になるよ)